

べにひなた

～ “ひなた” に込められた2つの意味～

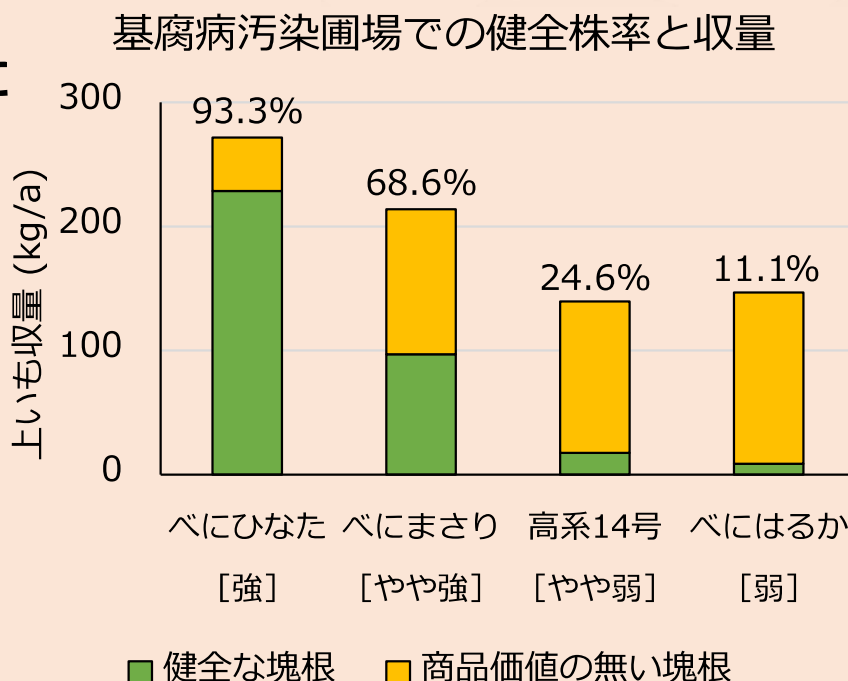


その1 基腐病の克服に取り組む方々に 明るい気持ちを届けたい

「べにひなた」の最大の特長は、サツマイモ基腐病に強いことです。

「べにひなた」がこの強みを発揮し、南九州の青果用サツマイモの安定生産に貢献することを期待しています。

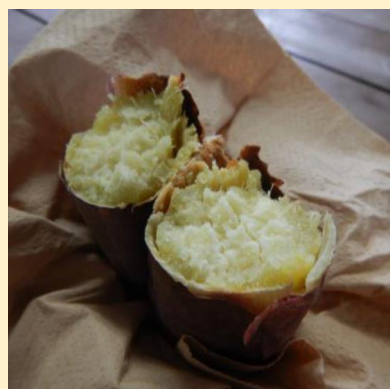
(右図) 令和3年の結果。サツマイモ基腐病汚染圃場における標準黒マルチ栽培。棒グラフの上の値は収穫時の地上部健全株率。



その2 やさしい甘さとほくほく感から “ひなた” をイメージ

肉質は“中”で、「高系14号」のようなほくほくとした舌触りがあります。甘さの指標となるブリックスは「べにはるか」と「高系14号」の間の値を示します。

令和4年の試験では、貯蔵中に肉質が変化しにくいことが示されました。



作型	貯蔵期間	べにひなた		べにはるか		高系14号	
		肉質	ブリックス (%)	肉質	ブリックス (%)	肉質	ブリックス (%)
早掘	1週間	中	23.6	中	30.0	中	21.2
	3か月	中	23.6	粘	28.0	中	17.6
標準	1週間	中	22.8	中	27.6	中	18.4
	3か月	中	26.0	粘	33.6	やや粘	18.8

注) 令和4年の結果。肉質は粘、やや粘、中、やや粉、粉の5段階で評価した。ブリックスとは糖度計(屈折計)の測定値のことで、甘さの指標となる。

品種の利用に関しては農研機構HPにある以下のページをご確認ください

利用許諾契約に関するお問い合わせ先【品種についてのお問い合わせ】

<https://prd.form.naro.go.jp/form/pub/naro01/hinshu>

原種苗入手先に関するお問い合わせ先【農研機構育成品種の種苗入手先リスト】

https://www.naro.go.jp/collab/breed/seeds_list/index.html

